



平成24年度これからの展示と催し物のご案内

秋の特別展 秦野の原像Ⅶ 太岳院遺跡

期 間 平成24年10月20日(土)～12月2日(日)

場 所 桜土手古墳展示館ミュージアムフロムナード



みみずく型土偶

太岳院遺跡は、秦野市の代表的な縄文時代の遺跡として知られ、これまでに断続的に調査が行われ、多くの遺物が出土しています。

こうした資料の中には、県内でも珍しい縄文時代後期後半から晩期前半にかけての遺物も含まれており、平成18年に行われた発掘調査ではこの時期の遺構遺物が多く検出されました。今回の展示では、この調査成果を中心として、この遺跡を紹介します。



ご来館をお待ちしています。



配石墓全景

☆ミュージアムさくら塾のお知らせ 皆さんの参加をお待ちしています！！

3時限目～6時限目の予定 今年も専門家をお招きして講演会を開催しています。

場 所 桜土手古墳展示館 時 間 10:00～正午 定 員 70名

受講料 100円/一人 申込み等は広報はだのをご覧ください。

(但し4時限目は集合場所が本町公民館、定員20名です)

<第3時限目> 10月13日(土) 「平安時代の県西部の仏さま」

講師 県立歴史博物館館長 薄井和男氏

<第4時限目> 10月27日(土) 「秦野の近代化遺産-四ッ角周辺の町家Ⅱ」

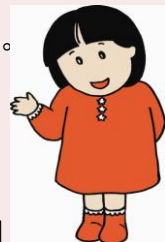
講師 東海大学教授 小沢朝江氏

<第5時限目> 11月10日(土) 「太岳院遺跡と西相模地域の縄文時代」

講師 玉川文化財研究所所長 戸田哲也氏

<第6時限目> 1月19日(土) 「道祖神の双体像と信仰」

講師 國學院大學教授 小川直之氏



☆ミュージアムさくら塾番外編のお知らせ ご期待

秦野市の職員があんなこと、こんなことについて、日ごろの研究成果をお話しします。

2月～3月ごろ行う予定です。詳細は広報はだのをご覧ください。

☆指定文化財特別公開 この機会にぜひご覧ください！！



二子塚古墳出土銀装圭頭大刀
(桜土手古墳展示館展示)

11月第1週の「文化財保護強調週間」にあわせ、市内にある指定文化財の特別公開を行います。またご要望の多い二子塚古墳出土の銀装圭頭大刀も公開します。
公開日 11月1日(木)～4日(日)
公開場所 宝蓮寺、宝泉院、泉蔵寺、戸川原の双体道祖神、桜土手古墳展示館
*詳細は秦野市ホームページをご覧ください。



戸川原の双体道祖神

秦野の原始・古代の遺跡巡り 古墳時代編

古墳時代を象徴する前方後円墳は、北海道、東北北部、沖縄を除く地域に約 5,200 基発見されています。奈良県桜井市の倭迹迹日百襲姫命(やまとととひももそひめのみこと)の墓といわれる箸墓古墳(3世紀中頃)が最初の前方後円墳だといわれています。

この時代は、前方後円墳の時代であるとともに、畿内地方を中心とする大和政権が各地の勢力をまとめていく時代でもあります。また、奈良盆地を中心に前方後円墳がつくられる3世紀中頃～4世紀後半を前期、河内平野に巨大前方後円墳がつくられる4世紀末～5世紀後半を中期、横穴式石室が導入される5世紀末～7世紀初頭を後期、前方後円墳がつくられなくなった7世紀前半～8世紀を終末期にわけられています。



秦野市内には、多くの古墳、横穴墓が確認されており、その全てが古墳時代後期に属するものです。市内には前・中期の古墳は発見されていませんが、金目川水系に数基確認されており、平塚市の塚越古墳(北金目)や真土大塚山古墳(真土)があげられます。また、市内の古墳は、下大槻に所在する前方後円墳である二子塚古墳を除き、全て円墳です。

弥生時代中期以降、ほとんど人が住んでいない状況であった秦野盆地でしたが、古墳時代前期に東田原にムラ(東田原中丸遺跡)が営まれます。しかし、ムラは長くは続かず終焉をむかえます。一方、盆地の外である大根や鶴巻の台地上では、古墳時代前、中期のムラが弥生時代後期以降、継続的に営まれていました。

古墳時代後期に二子塚古墳がつくられます。平成20年度から行われた第2次調査で出土した須恵器や横穴式石室の形態から、この古墳は6世紀後半から7世紀初頭に属することがわかりました。また、平成22年度の調査では、石室から銀の金具部分に文様が施された銀装圭頭大刀が出土しました。このような事例は東日本ではほとんどみられないことから、この大刀を与えられた被葬者はヤマト政権と強い繋がりがあったと考えられます。

二子塚古墳がつくられた頃、盆地内に大規模なムラが営まれ始めます。それは、現在の曽屋高校周辺の草山遺跡です。また、ムラが営まれた結果、盆地内に多くの古墳がつくられ始めます。それが、桜土手古墳群などの水無川兩岸につくられた古墳群なのです。

6世紀後半以降、秦野盆地は開拓され、草山遺跡や西大竹尾尻遺跡群(現、日本赤十字病院周辺)のような大規模なムラが営まれます。そして、これらのムラは、古墳がつくられなくなった新しい律令国家体制をむかえても、継続してこの地に営まれていくのです。(奈良・平安時代編につづく...)

<桜土手古墳展示館へのアクセス>

- ☆小田急線渋沢駅北口より徒歩20分
- " バス秦12 秦野行「古墳公園前」下車 徒歩2分
- " 秦08 " 「桜土手」下車 徒歩10分
- ☆小田急線秦野駅北口よりバス秦12 渋沢駅北口行「古墳公園前」下車 徒歩2分
- " 秦08 " 「桜土手」下車 徒歩10分
- ☆入館無料 開館時間午前9時～午後5時(月曜休館) 駐車場有

桜土手古墳展示館だより No. 43号

発行日 平成24年10月5日 編集発行 秦野市立桜土手古墳展示館

〒259-1304 神奈川県秦野市堀山下380-3

TEL 0463-87-5542 FAX 0463-87-5794

URL <http://www.city.hadano.kanagawa.jp/bunkazai/kyoiku/bunka/bunkazai/bunkazai.html>

